|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | １．野　　営　　章 | | | | | | | | | |
| 所属 |  | 第 |  | 団 |  | 隊 |  | 氏名 |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 考　査　細　目 | 考査方法 | 合格年月日 | サイン/印 |
| 1 | 炊事章を有すること。 | 炊事章の提示 |  |  |
| 2 | 入団以来通算10夜以上のキャンプに参加していること。  (３泊以上のキャンプに２回参加したことを含む) | 報告書の提出 |  |  |
| 3 | キャンプ地を選ぶときの基本的な条件と自然環境を保護するための注意点を説明できること。 | 口述  または記述 |  |  |
| 4 | 代表的なテントを３種類以上張り、特徴、用途、理想的な配置が説明できること。 | 実演・口述 |  |  |
| 5 | テントを正しく張り、昼と夜、晴天と雨天、強風時に応じた綱の張り方ならびに支柱､ソドクロス､換気窓､扉の取り扱いができること。また、ドームテントの理想的な張り方について説明できること。 | 実演・口述  または記述 |  |  |
| 6 | 木、竹などの材料を用い、正しい結び方を用いてキャンプ生活に必要な用具や設備３種以上を製作すること｡ | 実演または  報告書の提出 |  |  |
| 7 | キャンプの衛生について、次の各項にわけて説明ができること。  ア　湿気の防止と乾燥作業の必要性とその方法  イ　便秘と水の飲みすぎの害とその防ぎ方  ウ　日射病の予防法と害虫の駆除法  エ　昼間着た下着を着けたまま床に入らぬ理由  オ　寝るテント内に食品を貯えることの有害な理由  カ　キャンプサイトにハエを発生させないための対策 | 口述  または記述 |  |  |
| 8 | 夜の野営地における正しい灯りのとり方を理解していること。また、ホワイトガソリン・灯油・ガス・乾電池・ローソクを使用するキャンピング灯火を３種類以上使用した経験があり、取扱上の注意事項・特徴・手入れの方法が説明できること。  炊事用コンロの正しい取扱いが説明できること。 | 実演・口述  または記述 |  |  |
| 9 | ２泊以上のキャンプに必要な個人携行品を身につけて  点検を受けること。 | 実演・記述 |  |  |

考査細目のすべてに合格したことを証明します。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 年 |  | 月 |  | 日 |  | 技能章考査員自署 |  | 印 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 役務 | 隊長 | 考査員 | 団委員長 | ｽｶｳﾄ委員長 |
| 年月日 |  |  |  |  |
| 氏名 |  |  |  |  |
| サイン  または印 |  |  |  |  |

野営章課題報告書



|  |  |
| --- | --- |
| 提出日 |  |
| 所属 |  |
| 氏名 |  |